

2012年8月21日
イオン株式会社
イオンキミサワ株式会社
マックスバリュ東海株式会社

当社子会社間の合併契約締結に関するお知らせ

イオン株式会社の連結子会社であるマックスバリュ東海株式会社とイオンキミサワ株式会社は、本日開催の両社取締役会において、マックスバリュ東海を存続会社とする合併を行うことを決議し、両社対等の精神を重んじ合併契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併の趣旨

国内のスーパーマーケット(SM)事業を取り巻く環境は、市場の成熟化に加え、ドラッグストアやコンビニエンスストアなど業態を越えた競争が激しさを増しています。このような環境の中、お客さまにご支持いただき、さらに成長を遂げるためには、常に革新を続ける必要があります。

本合併は、これまで両社が同じエリアで培ってきたノウハウを有機的に融合し、真に地域に根ざした企業として新たに生まれ変わることを目的にしています。

マックスバリュ東海は、静岡県を中心に、神奈川県、山梨県及び愛知県においてマックスバリュを中心にSM97店舗を展開しております。イオンキミサワは、静岡県及び神奈川県においてキミサワを中心にSM23店舗を展開しています。両社は、イオングループの「お客さま第一」の理念を共有し、これまで同一エリアで切磋琢磨しながら成長を続けてまいりました。

本合併により誕生する新生マックスバリュ東海は、双方が持つ経営資源を統合し一元的、効率的な経営管理による収益力の向上を図り、強固な事業基盤を確立してまいります。

さらに、イオングループ共通戦略のひとつである「アジアシフト」のもと、新たな成長機会を獲得すべく、中国の広州市で本年中に事業をスタートいたします。

新生マックスバリュ東海は、事業展開するエリアのお客さまから最も支持いただける店舗を目指し、革新を続けてまいります。

2. 店舗展開の状況(2012年8月21日現在)

	マックスバリュ東海				イオンキミサワ				合計
	MV	MVイクス プレス	ザ・ビッグ	計	キミサワ	グラッテ	ザ・コンボ	計	
静岡県	49	20	6	75	13	3	3	19	94
神奈川県	10	-	-	10	3	-	1	4	14
山梨県	5	-	3	8	-	-	-	0	8
愛知県	4	-	-	4	-	-	-	0	4
計	68	20	9	97	16	3	4	23	120

MVはマックスバリュの略。

その他開示事項の詳細は、8月21日付のマックスバリュ東海による適時開示書類「マックスバリュ東海株式会社とイオンキミサワ株式会社の合併契約締結に関するお知らせ」をご確認たまわれますようご案内申し上げます。